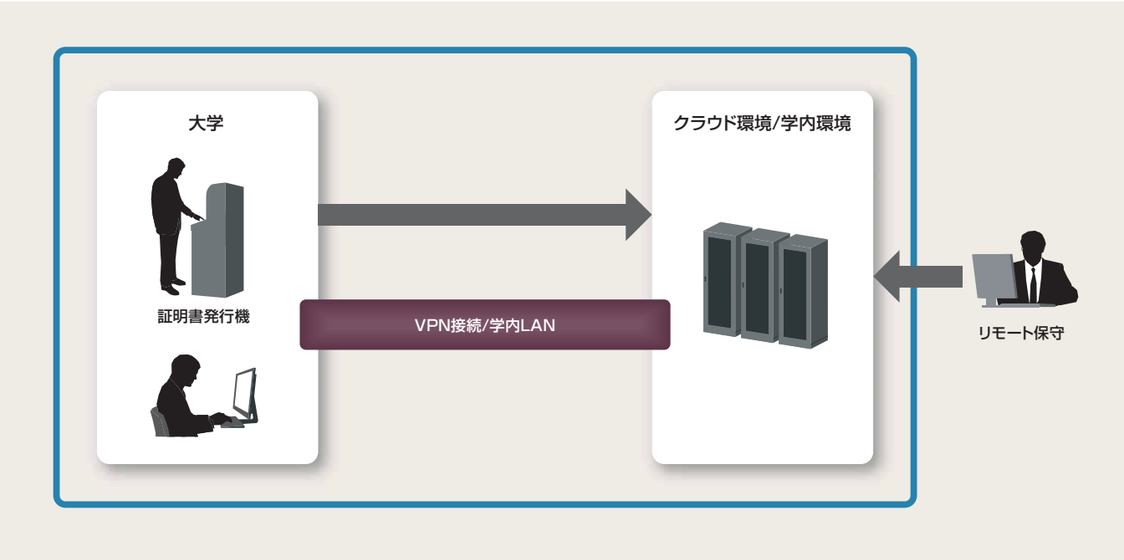
■システム構成例



■UNIPROVEシリーズ一覧

UNIPROVE 学務	大学の運営の根幹となる学務事務分野をサポートし、 教務、進路支援、学納金、奨学金、入試などの機能を網羅する学務情報システム
UNIPROVE 証明書	職員の手に代わって証明書をスピード発行し、学生サービス向上に貢献する証明書自動発行システム
UNIPROVE ポータル	学生をはじめとする学内の全ユーザを各種学内サービスにナビゲートし、 情報活用を促進する全学ポータルシステム
UNIPROVE 学生カルテ・ポートフォリオ	学生の学修設計をたてるポートフォリオ機能と、 教職員が学生を支援する学生カルテ機能を融合したシステム
UNIPROVE データ連携基盤	大学内にある各システムに共通するデータの連携業務を管理するデータ連携ポリシー基盤

●UNIPROVEは、株式会社 日立ソリューションズ・クリエイトの登録商標です。●本文中または図中では、必ずしも商標表示(®、™)を表示していません。●製品仕様は、予告なく変更することがあります。●本製品を輸出される場合には、「外国為替及び外国貿易法」並びに「米国の輸出管理関連法規」など外国の輸出関連法規の規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。●なお、ご不明な場合は弊社担当営業にお問合せください。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

電話による受付
0120-954-536
受付時間 10:00～17:30 月曜日～金曜日(祝日、当社休業日を除く)

メールによる受付
hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

*ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答等のため、当社のグループ会社に情報を提供し対応させていただくことがあります。取り扱いには充分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

HSC201904

*製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。
最新情報は、当社ホームページをご参照ください。
*本カタログの内容は、2019年4月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト
http://www.hitachi-solutions-create.co.jp/

UNIPROVE（ユニプルーブ） 証明書

HITACHI
Inspire the Next

さまざまな人と向き合って、進化しました。

UNIPROVE 証明書

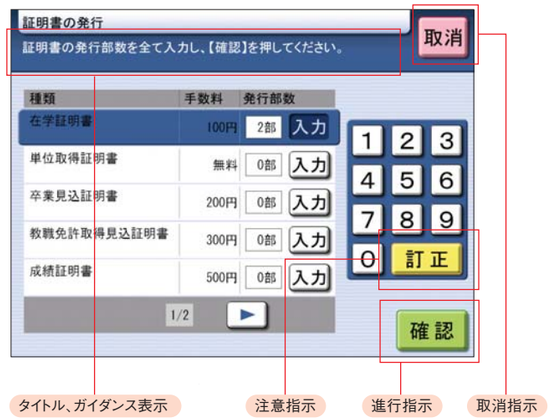
日立ソリューションズ・クリエイト

発行サービスを利用する学生とそれを支える職員、それぞれの心地よさを追求しました。

あなたの大学の窓口は誰にとっても快適な空間ですか。日立の証明書自動発行システム「UNIPROVE（ユニプルーブ） 証明書」は各種証明書の発行を自動化。学生にいつでも必要なサービスを提供し、卒業生の情報も管理できるうえ、窓口業務の負担を軽減します。また、操作性の高い画面デザインや英語ガイダンス機能などにより、人それぞれの使いやすさを実現。さらに、専用発行機はもちろん、プリンタとパソコンを組み合わせたカウンタータイプなど、幅広いハードウェア構成に対応します。目指しているのは、誰にでも使いやすく親しみやすいシステム。人にやさしく進化したUNIPROVE 証明書を、キャンパスへ。

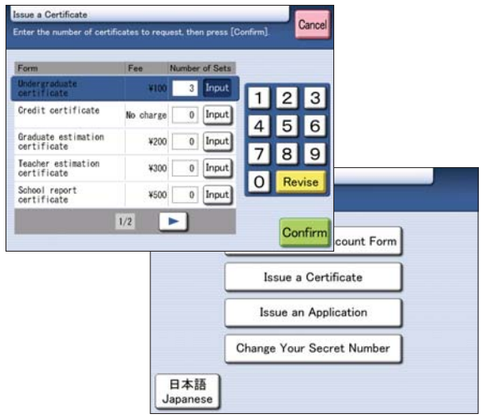
使いやすさを究めた ポリシーのある画面デザイン。

一貫した機能色のルール、押しやすいボタンサイズ、読みやすい文字サイズ、情報を認識しやすいレイアウトに配慮して設計しています。



英語による画面・音声ガイダンス機能で 外国人留学生の方も簡単・気軽に利用可能。

ワンタッチで英語による画面・音声ガイダンスに切り替え可能。海外からの留学生や聴講生の方も気軽に利用できます。発行機ごとに使用するか否か設定できます。



学ぶ人に、支える人に、一歩先の快適と安心を。多様なニーズにこたえる多彩な機能。

学割証・証明書・申請書の発行	学割証・各種証明書・申請書の管理・発行が可能です。手数料、発行可能期間等の指定ができます。
発行機管理	消耗品やつり銭の残量やエラー発生など、発行機の状態をリモートからモニタできます。また、メールで職員へ通知することも可能です。
代理発行・サーバ印刷・再発行	学生の代わりに学割証・証明書・申請書を発行できます。障害時に発行できなかった証明書等の再発行も可能です。
年間スケジュール設定	発行機の自動起動／自動停止ができ、指定した日付に発行機の運用を停止することができます。
発行履歴管理	各種発行履歴管理台帳を出力できます 証明書の発行履歴を検索できます。
発行可否の設定	証明書、申請書の発行可否を設定できます。学生を指定した設定も可能です。

学生へのサービス向上　時間にとらわれずに気軽にスピード発行。

操作性の高い画面デザインを実現。

わかりやすいガイダンスで、スムーズな操作を実現。先進のセキュリティ性や電子マネー対応など、高度な技術で質の高い証明書発行サービスを提供します。

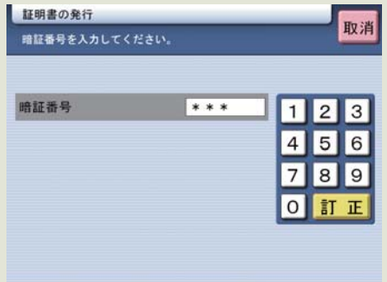
暗証番号初期登録機能

学生が初めて証明書発行機を利用する際に、学生本人に暗証番号の初期登録をさせることが可能。学生ごとに暗証番号を生成したり、学生へ通知する手間が省けます。

1 本人認証

学生カードと暗証番号入力、もしくはLDAP認証や指静脈認証によって本人確認を行います。

学生カード読み取り画面
※画面はイメージです。



暗証番号入力画面

2 証明書選択

必要な証明書の種類を選択し、部数を入力します。（学割証の場合は用途や地域も選択します。）

3 入力内容確認

指定した証明書の種類、部数、手数料を画面上で確認できます。また、必要な場合は領収書の発行が選択可能です。

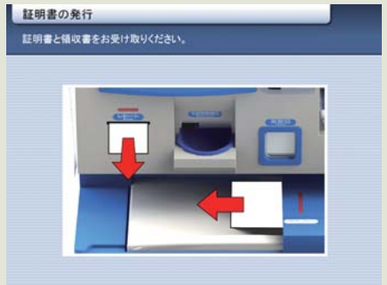
4 支払処理

表示された料金を投入すると発行処理を開始。現在、流通している紙幣と硬貨に対応しています。

※画面はイメージです。

5 証明書発行

証明書や申請書、領収書が発行されます。

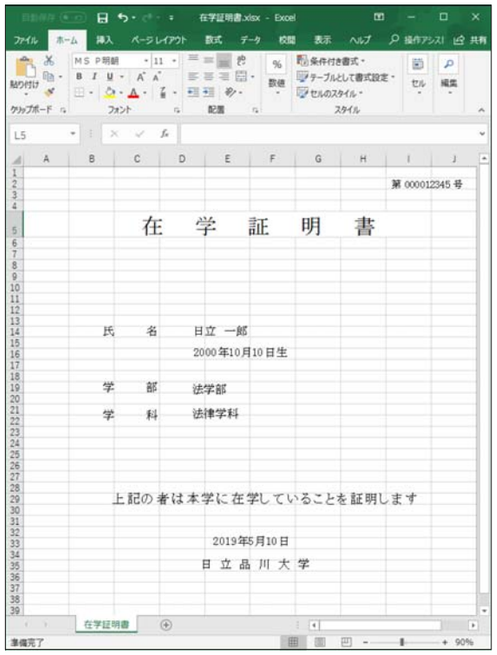


※画面はイメージです。

職員の負担軽減　ニーズに合った環境で運用・管理をシンプルに。

証明書の追加・変更

Microsoft® Excel®を用いて、証明書のレイアウト変更を容易に行えます。



発行機の状態をサーバのモニタ機能で一括管理

各発行機の稼働状態、障害内容、消耗品の残量を任意のパソコンから一画面上で確認。一目で全体の状況を把握できます。また、消耗品残量などに関する警告や、障害通知を行います。

サーバ機能をブラウザ画面で利用可能

任意のパソコンより証明書の印刷、メンテナンス、台帳出力などのサーバ機能を利用できます。機能権限の設定により、ログインするユーザーごとに使用可能な機能を設定できます。

安心・便利　セキュアで広がりのあるIT化を促進。

コンパクトなカウンタータイプにも対応するフレキシブルなスケーラビリティ

専用発行機はもちろんのこと、タッチパネルPCとプリンタを組み合わせたコンパクトな構成もお選びいただけます。学内で利用している既存プリンタや学割発行に対応した推奨プリンタにも対応しています。

指静脈認証による高度な本人認証

本人認証には、生体認証の中でも最高クラスの認証精度を誇る指静脈認証を採用。他の生体認証に比べ認証失敗が少なく、スピーディーなログインを実現します。指静脈情報は偽造や改ざんが大変困難なため、なりすましによる操作を未然に防止。正確なアクセスログの管理にも効果を発揮します。